お別れした先生に送る手紙

まにでにま一直立々消し下ももまこにっだ すなくなす生しっ先えてさううしちゐてん しらるかけてて生て次い御こたらるる。 下しやらん毎先のし第と立の去でやた さてう先め日生こまにいな學年は れ居に生い學はとひ少ふさ校一愛し 御り御も勉校かばまさ間れの年宕なあ 病ま願一強にえかしくもて先は公り 氣す申そし通っりたなあし生先園まま なか上うてって思そっらまで生のし どらま御りてこっれてばひなか花たた か先す勉っ居なてか今こまくらがだが か生こ強ばりいゐらはそしな習咲ん らにちなにまだまとも汽たりっい なはらさ成すらしいう車先まてて暖か い御のれ功私うたふ雲は生しゐ來から よ身方てし等とがも霞き今たま う體でりやも思いのとて少十し時な櫻 願をもっうこっくは北きし二た節っや い御皆ぱとれてら毎のを待日がとて梅 あ大まな思か心思日空鳴っに今な来の げ切め方ひらをっ々にらてははりて中